

2020 (R2) 年度

特定非営利活動法人

えどがわ悠人会 通常総会



日時：2020年6月18日(木) 午後3～5時

会場：第二悠遊舎えどがわ・レインボーハウス

公式ホームページ edogawayujinkai.or.jp

2020年度通常総会次第

2020年6月18日(木)

於：レインボーハウス

進行の目安

15:00	<ul style="list-style-type: none"> 資格審査報告：(総会の定足数……委任状を含め運営委員総数の3分の1以上の出席) 会議の成立：資格審査【運営委員総数： 名】【出席者： 名+委任状： 名】 議長の選出 議事録署名人の選出(2名) / 書記の指名(2名) (議長) 開会の辞～議事説明
	①2019年度活動報告及び決算報告(本部・各所)
	質疑応答・表決用紙の集計・確認
	②収支決算報告(会計監査報告)
16:00	質疑応答・表決用紙の集計・確認
	休憩(10分間)
16:10	③2020年度活動計画(案)及び予算案(本部・各所)
	質疑応答・表決用紙の集計・確認
	④役員改選(案)
	質疑応答・表決用紙の集計・確認
	⑤定款の変更(案)
	質疑応答・表決用紙の集計・確認
	⑥その他
	質疑応答・表決用紙の集計・確認
16:50	議決事項の確認：①～⑥の議案について
17:00	(議長) 閉会の辞

目次

●第1号議案：2019年度活動報告及び決算報告承認の件

P 4～5……活動報告①【本部】

P 6……活動報告②【悠遊舎えどがわ】

P 7……活動報告③【第二悠遊舎えどがわ】

P 8～9……活動報告④【YSG】

P 10～11 …活動報告⑤【悠歩舎】

P 12～14 …決算報告【NPO法人えどがわ悠人会】

(財産目録・貸借対照表・決算書)

●第2号議案：会計監査報告承認の件

P 15 ……会計監査報告【木村 利信様・井口 慎吾様】

●第3号議案：2020年度活動計画(案)及び予算(案)承認の件

P 16～17… 活動計画案①【本部】

P 18～19… 活動計画案②【悠遊舎えどがわ】

P 20 ……活動計画案③【第二悠遊舎えどがわ】

P 21 ……活動計画案④【YSG】

P 22～23… 活動計画案⑤【悠歩舎】

P 24 ……予算案【NPO法人えどがわ悠人会】

●第4号議案：役員改選(案)承認の件

P 25 ……今年度役員改正(案) 2020年度

●第5号議案：定款の変更(案)承認の件

P 25 ……第8章 公告の方法 第52条の変更(案)

P 26 ……職員名簿

P 27 ……事業所一覧

法人の運営

1. 各種事業

(1) 障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業

- ①地域活動支援センターⅢ型“悠遊舎えどがわ”の運営
- ②地域活動支援センターⅢ型“悠歩舎”の運営

(2) 障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業

- ①就労継続支援B型事業所“第二悠遊舎えどがわ”の運営
- ②就労継続支援B型事業所“YSG”の運営

2. 会議

(1) 総会

2019年度は、6月8日(土)松江区民プラザにて通常総会を開催致しました。
通常総会：出席者50名、委任状41名

(2) 運営委員会

2019年度は、以下の通り運営委員会を行いました。

※どのような形を取れば障がいを持つ者も持たない者も無理なく法人の運営に携われるのか、アンケートの実施も含めて模索しました。そして2019年10月からは全事業所を閉めて行う運営委員会を2か月に1回としました。

(2019年) 4月11日(木) 小松川さくらホール	出席者 30名(理事6名)・委任状 11名
5月14日(火) 一之江コミュニティ会館	出席者 27名(理事5名)・委任状 22名
6月13日(木) 小松川さくらホール	出席者 35名(理事7名)・委任状 17名
7月9日(火) グリーンパレス	出席者 29名(理事7名)・委任状 16名
8月22日(木) 小松川さくらホール	出席者 33名(理事7名)・委任状 17名
9月10日(火) 小松川さくらホール	出席者 29名(理事7名)・委任状 14名
10月24日(木) 小松川さくらホール	出席者 29名(理事7名)・委任状 12名
10月25日(金) 悠歩舎※臨時運営委員会	出席者 6名(理事3名)・委任状 28名
11月26日(火) 一之江コミュニティ会館	出席者 25名(理事4名)・委任状 6名
12月23日(月) 悠歩舎	出席者 17名(理事4名)・委任状 12名
(2020年) 1月9日(木) 小松川さくらホール	出席者 25名(理事4名)・委任状 9名
2月6日(木) 悠歩舎	出席者 19名(理事6名)・委任状 9名
3月10日(火) 一之江コミュニティ会館	出席者 22名(理事5名)・委任状 14名

(3) 運営会議等

- 悠遊舎えどがわ・第二悠遊舎えどがわ、悠歩舎では月に1回、利用者とスタッフとで、それぞれの場所に関する運営会議を行いました。
- YSGでは月に1回、運営・経営会議を行いました。以下、次ページへ

(4) 事務局会議

理事と職員との意思疎通を図り、事務処理などを迅速に進めるため、事務局会議を以下の通り行いました。

事務局会議・開催日	(2019年) 4月22日(月) 出席 13名(理事6名・職員7名)
	5月27日(月) 出席 11名(理事6名・職員5名)
	7月12日(金) 出席 11名(理事5名・職員6名)
	8月9日(金) 出席 12名(理事6名・職員6名)
	9月27日(金) 出席 12名(理事7名・職員5名)
	10月17日(木) 出席 13名(理事7名・職員6名)
	11月21日(木) 出席 12名(理事7名・職員5名)
	12月12日(木) 出席 11名(理事6名・職員5名)
	(2020年) 1月9日(木) 出席 11名(理事6名・職員5名)
	3月5日(木) 出席 13名(理事7名・職員6名)

3. 職員研修

研修会の開催：職員を対象とした研修を2020年2月17日文京シビックホールにて行いました。当日は実際にある事例を各所持ちより、事例研究を行いました。

4. 広報“利用者から表現者へ”

(1) 映画“私たちの日々 特別ではなく なにげないもの”の制作と上映

主に悠遊舎えどがわ・第二悠遊舎えどがわで撮影(2019年10月頃)されたドキュメンタリー映画で、小松川図書館並びに法人内各事業所で上映しました。

(2) チャンネルUのインターネット配信

毎月1回・30分程の生放送を12回行いました。

(3) 法人ホームページの運用・更新【edogawayujinkai.or.jp】

(4) 機関誌“遊歩道”の発行

2020年3月までに通巻76号を発行しました。読者の投稿をはじめ、法人内の各事業所の活動報告・月ごとの予定表などを掲載しました。

※毎月の運営委員会と同じ日に広報会議(旧編集会議)を開催しました。

5. 法人合同レクリエーション

2019年11月7日、合同レクとして千葉県富津市にあるマザー牧場へ、日帰り旅行に行ってきました。参加者は48名です。

6. 労務管理

社会保険労務士と連携し、労働者の権利が守られる働きやすい職場作りに取り組みました。

悠遊舎えどがわ 地域活動支援センターⅢ型

1. 事業実績 (2019年4月1日～2020年3月31日)

開所日数：236日／登録者数：70人

利用延べ人数：2,213人(1日平均：9.3人)／年間電話相談件数：1,307件(1日平均：5.4件)

年間総事例実数：94

その内、継続的支援があった事例数：80

継続的支援期間中に診療以外の医療・福祉サービスを受けていなかった事例数：17

2. 事業内容

【グループワークを主とした活動】

- ①ミーティング：毎日2回実施しました。
- ②年間行事：お花見・宿泊旅行・海水浴・誕生会・忘年会・^{いびき} 苺狩りなどを行いました。
- ③昼食会：毎日実施しました。
- ④プログラム活動：運営会議で予定表を作成しています。季節の行事や新たな提案もプログラムに盛り込み、実施しています。
- ⑤音楽の会(青首あひる)：毎月3回(土曜日)実施しました。

【その他の活動】

- ①個別支援：希望に応じて個別相談や送迎、生活保護課や病院・不動産会社への同行、家計や服薬のお手伝い等を実施しました。また、集団の中で過ごすのが難しい方や来所が難しい方への声かけ等も意識して実施しました。

②各種事業者との連携

- a) グループホーム・ケアホーム、生活訓練・生活介護施設、福祉事務所や医療機関等と必要に応じて情報の共有や会議への参加、役割分担などを行いました。
- b) 病院スタッフ・相談支援事業所と連携し、入院中の方が日中の活動場所での体験ができるよう、また、退院の動機や退院後の生活イメージづくりの一助となれるよう、見学者の受け入れを行い、数名の方が退院につながりました。
- c) 行政や関係機関の方と一緒に地活についてのありかたの検討、統計の書式統一、要綱づくりに取り組みました。

③相互扶助グループの支援

土日に居場所を開放し、利用者の方の自主的な集まりや患者会に対して、グループ内の人間関係の調整等をサポートしました。

3. 実施した主な行事

- | | |
|--------------------|--------------------------------|
| 4月：お花見 | 10月：心の交流スポーツ大会、公開交流会 |
| 5月：潮干狩り | 11月：映画観賞会 |
| 6月：古代生活体験村、びわ狩り | 12月：クリスマス忘年会 |
| 7月：七夕まつり | 1月：新年会、一泊旅行 |
| 8月：納涼会、花火大会、音楽イベント | 2月：苺狩り |
| 9月：梨狩り | 3月：“私たちの日々 特別ではなく なにげないもの” 上映会 |

※その他ドライブ、お見舞いなど、様々なレクリエーションを行っております。

第二悠遊舎えどがわ 就労継続支援B型

1. 事業実績 (2019年4月1日～2020年3月31日)

開所日数：234日

利用延べ人数：4,167人(1日平均：17.8人)

定員：20人／登録者数：42人

2. 事業内容

- ・スタッフ作業日を月1回第1水曜日に設け、請求事務・工賃計算・ケースの共有を行い、集中することで事務効率が上がり、残業時間の軽減に努めた。
- ・2019年9月に第三者評価を受けて、
 - ①感染症・食中毒などの安全確保のマニュアル整備。
 - ②利用者の高齢化に伴う体力維持を目的としたプログラムの検討について指摘を受けた。
- ・作業人数の減少により、作業の継続が困難なため、荷卸し作業が終了した。
- ・内職資材置き場を確保するために、粗大ごみ回収を業者に依頼した。
- ・新型コロナウイルスの対策の一環として、感染予防(手洗い・うがい・咳エチケット)について、話し合いを行った。また、事業所内に、感染予防の注意喚起ポスターを掲示した。
- ・生活支援や相談を行った。
- ・悠遊舎えどがわ(地活Ⅲ型)等と連携、従来のグループワークを主とした活動を行いながら以下の活動も実施。

【レインボーハウス】

- ①ミーティング：作業やレクリエーション・近況・運営に関わる事等を雑談や冗談も交えながら、ざっくばらんに話し合った。
- ②作業：自主製品の作成及び販売、可能な範囲での安定した内職作業を提供。不定期ではあるものの、新たに単発の内職作業を開拓した。
- ③販路の定着：JR小岩駅販売・KURUMIRU・までいマーケットへの委託も定着し、受注数も増加した。一般社団法人 Only One に委託を行い、都内ホテルで商品の委託販売を行って頂いている。

【喫茶「絆」】

- ①ミーティング：日々のミーティングとは別に、不定期にランチミーティングや月1回工賃計算の為のミーティングを行った。
- ②作業：ランチ……月1回、ゆるやかに昼食会を実施。年に一度、外部イベントに参加。夕食処……毎週木曜日17～20時で営業。年に一度、法人内イベントにて出張販売。お菓子作り……オレンジカフェ等に合わせお菓子の製造販売。内職……少人数で、ゆるやかにおしゃべりをしながら内職作業ができるスペースとして火曜日と木曜日を開放した。相談支援……個別相談のスペースとして活用した。
- ③その他：ピアサポート活動(買い物支援)を作業の一環として取り組んだ。
ラップ WRAP(元気回復行動プラン)を月2回開催した。
11月16日(土)小松川図書館にて“私たちの日々 特別ではなく なにげないもの”を上映。

YSG 就労継続支援B型

1. 開所日数及び利用延べ人数(2019年4月1日～2020年3月31日)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日数	20	19	21	21	18	19	18	20	20	18	18	20	232(日)
利用延べ人数	425	360	436	413	326	374	324	364	369	328	342	380	4,441(人)

2. 2019年度活動実績

開所日(時間): 月・火・木・金・土曜日(10～18時)

登録者数: 45人(2020年3月31日現在)

利用延べ人数: 4,441人(1日平均: 19.1人)

定員: 20名

3. 活動内容

【グループワークを主とした活動】

- ①ミーティング: 毎日2回実施しました。
- ②運営経営会議: 今年度は、毎月1回と臨時会議1回(3月)の計13回実施しました。
- ③年間行事
 - 4月: お花見、区役所販売会、カフェイベント(モザイクタイル)、ディズニーランド
 - 5月: 笠間陶器市ツアー、カフェめぐり(ローランズ)、カフェイベント(デコパージュ)
 - 6月: えどがわ悠人会通常総会(6/8)、小岩駅販売会、カフェイベント(絵手紙)
 - 7月: 金魚まつり、芸術ふれあいフェスティバル、子ども陶芸教室
カフェイベント(子供工作)
 - 8月: 施設旅行(福島・母畑温泉)、カフェイベント(ハーバリウム)、イオン販売会
 - 9月: 第三者評価利用者調査、カフェイベント(昭和歌謡を聞く会)
 - 10月: 区民祭り(中止)、心の交流スポーツ大会、カフェフリーマーケット
 - 11月: 法人バスツアー(マザー牧場)、小岩駅販売会、カフェイベント(そば)
 - 12月: 雇用促進フェア、カフェイベント(カレンダー原画展・リース作り)、忘年会、大掃除
 - 1月: 新年会、法人合同初詣、区役所販売会
 - 2月: いちご狩り、東部まつり、カフェイベント(ハーバリウム)
 - 3月: 悠人会映画上映会、避難訓練、花見(中止)、送別会 以下、次ページへ

- ④昼食会: 調理員を配置し、毎日実施しました。
- ⑤プログラム活動: 毎月、運営経営会議で予定表を作成しています。季節の行事や新たな提案もプログラムに盛り込み実施しました。
- ⑥防災: 避難・通報・消火訓練を3月17日に実施しました。

【個別支援を主とした活動】

- ①各自の個別支援計画の作成・モニタリングを実施しました。
- ②必要に応じ、相談支援事業所・保健師・福祉事務所・病院・家族等と連携(所外カンファレンス含む)して、支援体制の充実を図りました。
- ③随時個別相談を行い、体調管理・金銭管理計画の作成・就労支援・ステップアップ支援を行いました。
- ④体調を崩されている方の自宅訪問や病院へのお見舞い、電話による相談を行いました。

【作業】

- ①土の夢: 陶芸・その他自主製品の製作
2015年4月より一般向けの陶芸教室を始め、2020年3月現在では毎月第1・2・3・4土曜日及び毎月第2・4金曜日に開催しています(今後も継続予定)。
都庁内にオープンした“KURUMIRU”ショップへの出品をしています。2017年3月からは“KURUMIRU”錦糸町店・立川店開店に伴い、出品数も増大しています。
- ②気まぐれ飛行船: カフェ・コミュニティプログラム
YSG主催のカフェイベントを毎月開催しました。
地域の方主催のそろばん教室が始まりました。
また、老人福祉施設と連携したコミュニティプログラム(清心苑オレンジカフェ)を毎月第3木曜日に開催しています。
- ③コットンパールアクセサリの商品化を目指し、月に2回練習会を行なっています。

悠歩舎 地域活動支援センターⅢ型

1. 開所日数および利用延べ人数(2019年4月1日～2020年3月31日)

開所日数：220日／利用延べ人数：2061人

月別の開所日数および利用延べ人数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均(月)
開所日数	18	19	19	21	15	17	19	18	19	18	17	20	220(日)	18.3(日)
利用延べ人数	149	170	194	190	118	164	192	164	169	175	182	194	2061(人)	171.7(人)

2. 活動実績

開所日：月～金曜日(10～17時)／定員：特になし

登録者数：57人／1日平均利用者数：9.3人(2061÷220)

年間総事例実数：71人

- ・その内、継続的支援があった事例数：69人
- ・継続的支援期間中に診療以外の医療・福祉サービスを受けていなかった事例数：7人

【活動内容】

(1) グループワークを主とした活動

① ミーティング

1日2回の通常ミーティング。
運営会議・運営委員会(各月1回)、座談会4回。
泉の会(利用者自治活動)1回。

② 年間行事

音楽活動：カラオケ12回／バンド練習8回／バンド出演3回。
スポーツ活動：フットサル11回／卓球1回／ソフトバレー9回／
バドミントン4回／江戸川区心の交流スポーツ大会参加。
その他：映画鑑賞会、音楽鑑賞会、ゲーム、お見舞い、お花見、海水浴、誕生日会、
地域交流(区民まつり・もぐら祭・雇用促進フェア)、クリスマス会、初詣、
チャンネルU上映会、鉄道めぐり旅、イクスピアリ、お菓子教室、
患者会交流会、バッティングセンター、法人合同レク(まねきの湯)お風呂屋さん等。

③ 食事会：昼食会 211回(1,439人)。

④ 宿泊訓練：【宿泊】スパリゾートハワイアン(11月19～20日)。

【日帰り】まねきの湯(1月31日)。以下、次ページへ

(2) 個別支援

個別相談、ご自宅やグループホームへの訪問、病院や福祉事務所への同行、
家計等の問題への支援、状況に応じてご家族への対応

単位(分)

月	訪問	同行	CC	相談	金銭サポート	合計
4月	0	360	180	35	375	950
5月	15	0	30	140	395	580
6月	0	240	80	330	785	1435
7月	0	90	120	185	570	965
8月	0	240	310	110	745	1405
9月	0	120	0	40	655	815
10月	0	120	0	65	660	845
11月	0	120	60	50	325	555
12月	0	150	0	130	627	907
1月	0	120	60	90	598	868
2月	0	120	150	55	535	860
3月	0	300	30	105	558	993
合計	15(分)	1980(分)	1020(分)	1335(分)	6828(分)	11178(分)
割合	0.1%	17.7%	9.1%	11.9%	61.1%	100%

(3) 他機関との連携

公的機関及び区内事業所との連携(個別支援会議・サービス等利用計画相談事業等)

月別の個別支援会議件数および関係機関件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均(月)
個別支援	3	2	1	3	3	1	0	2	0	1	3	1	20(件)	1.6(件)
関係機関	11	5	23	15	12	17	16	15	10	27	25	23	199(件)	16.5(件)

3. 課題

2019年度の利用人数は減少(122名減)、1日基本2回のミーティング、基本毎日の昼食会、
スポーツや音楽などのプログラムを通して、一定程度の“居場所”としての役割を果たすことは
できた。一方で自治活動やフットサルなどの一部プログラムは参加者が少なく、存続が危ぶま
れている。

個別支援では、金銭サポートのニーズが高く、個別支援全体の60%を占めている。金銭サポ
ートではなるべく多くの支援の手があった方がその効果が高まるが、連携する相談支援専門員と
悠歩舎に業務が集中することにより、十分な効果を得られていない。

ニーズの非常に高い金銭サポートを発展・持続してゆくには人手を確保するための予算が必要
となること(連携していただいている相談事業所も多くのケースを抱えているため、これ以上
の負担をお願いすることも難しい)。

財産目録 2020 (R2) 年 3 月 31 日現在

NPO 法人 えどがわ悠人会

(円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
流動資産			
現金			1,034,668
--現金			965,075
--食事会			69,593
預金			88,429,438
--普通預金			87,238,665
--税金納付			1,190,773
未収金			11,218,961
--訓練等給付 (国保連)			11,218,961
前払金			234,944
流動資産合計			100,918,011
固定資産			
建物付属設備			18,327,044
機械及び装置			930,195
車両運搬具			3,113,860
器具備品			4,112,354
減価償却累計額			△16,326,080
--建物付属設備			△10,227,434
--機械及び装置			△703,222
--車両運搬具			△2,425,867
--器具備品			△2,969,557
敷金			2,324,968
固定資産合計			12,482,341
資産合計			113,400,352
流動負債			
未払金			6,947,303
--工賃			89,619
--社会保険			3,116,008
--その他			3,741,676
預り金			424,428
--源泉所得税			135,528
--住民税			288,900
流動負債合計			7,371,731
固定負債			0
固定負債合計			0
負債合計			7,371,731
正味財産合計			106,028,621

貸借対照表 2020 (R2) 年 3 月 31 日現在

NPO 法人 えどがわ悠人会

(円)

資産の部		負債の部	
流動資産		流動負債	
現金	1,034,668	未払金	6,947,303
--現金	965,075	--工賃	89,619
--食事会	69,593	--社会保険	3,116,008
預金	88,429,438	--その他	3,741,676
--普通預金	87,238,665	預り金	424,428
--税金納付	1,190,773	--源泉所得税	135,528
未収金	11,218,961	--住民税	288,900
--訓練等給付 (国保連)	11,218,961	流動負債合計	7,371,731
前払金	234,944	固定負債	
流動資産合計	100,918,011	固定負債合計	0
		負債合計	7,371,731
固定資産		正味財産の部	
建物付属設備	18,327,044	前期繰越正味財産	99,633,642
機械及び装置	930,195	当期正味財産増減	6,394,979
車両運搬具	3,113,860	正味財産合計	106,028,621
器具備品	4,112,354		
減価償却累計額	-16,326,080		
--建物付属設備	-10,227,434		
--機械及び装置	-703,222		
--車両運搬具	-2,425,867		
--器具備品	-2,969,557		
敷金	2,324,968		
固定資産合計	12,482,341		
資産合計	113,400,352	負債及び正味財産合計	113,400,352

2019 (R1) 年度 決算書 NPO法人えどがわ悠人会

2019年4月1日～2020年3月31日

(円)

科目	本部	悠遊舎えどがわ (地活)	第二悠遊舎 えどがわ(B型)	悠歩舎 (地活)	YSG (B型)	合計
収入						
地方公共団体補助金						
-運営費補助	0	8,500,000	0	8,500,000	0	17,000,000
-施設借上費補助(家賃)	0	3,960,000	4,704,000	2,556,000	4,979,000	16,199,000
-サービス推進費(基本)	0	0	4,566,000	0	5,294,000	9,860,000
民間助成金						
-社会福祉協議会	0	37,000	0	37,000	441,000	515,000
-共同募金会	0	220,000	300,000	300,000	300,000	1,120,000
訓練等給付費収益						
-訓練等給付(国保連)	0	0	32,963,328	0	35,693,728	68,657,056
-訓練等給付(本人負担)	0	0	11,335	0	229,217	240,552
利用者負担金収益	0	221,300	649,816	421,699	801,450	2,094,265
就労支援事業収益	0	9,986	2,616,658	42,800	1,887,035	4,556,479
その他収益						
-受取利息	66	49	292	54	337	798
-雑収益	0	12,600	59,700	137,600	507,578	717,478
収入合計	66	12,960,935	45,871,129	11,995,153	50,133,345	120,960,628
支出						
給与	1,208,000	4,698,588	14,178,651	7,677,127	17,118,303	44,880,669
賞与	0	784,000	3,511,163	1,529,698	2,784,715	8,609,576
諸手当	183,626	811,890	3,426,857	959,641	5,355,521	10,737,535
共済費	0	585,908	3,667,553	722,383	3,057,745	8,033,589
退職給付費	0	96,000	384,000	96,000	480,000	1,056,000
健康管理費	0	137,500	972	8,278	31,948	178,698
報償費	0	468,271	544,900	85,090	77,772	1,176,033
需用費						
-光熱水費	0	423,111	426,873	261,556	770,855	1,882,395
-消耗品費	15,009	431,952	681,577	196,434	567,728	1,892,700
-車両関係費	0	0	229,264	181,542	195,442	606,248
-修繕費	0	154,261	47,850	0	588,700	790,811
旅費交通費	13,383	6,886	46,717	16,446	49,323	132,755
役務費						
-通信費	0	353,587	388,108	125,960	208,887	1,076,542
-郵便料金	2,795	20,682	26,723	23,105	39,870	113,175
-保険料	0	58,390	109,590	130,220	102,320	400,520
-手数料	18,644	27,432	48,522	18,744	71,558	184,900
減価償却費(備品)	0	34,832	364,345	208,514	1,245,032	1,852,723
食材費	0	221,300	635,064	491,271	1,417,492	2,765,127
受注開拓費	87,659	43,180	47,030	0	54,060	231,929
会議費	11,264	0	0	0	0	11,264
研修費	7,400	0	1,000	0	0	8,400
利用者補助	0	0	141,532	0	159,310	300,842
行事活動費	357,000	524,408	657,366	636,415	1,071,017	3,246,206
施設借上費						
-家賃	0	4,002,777	4,753,686	2,579,664	4,979,160	16,315,287
-駐車場	0	0	278,605	216,000	168,000	662,605
-管理更新料	0	0	0	0	134,400	134,400
広報費	1,053,287	0	50,000	0	0	1,103,287
委託費	740,200	0	486,200	0	488,400	1,714,800
諸会費	24,000	7,000	15,000	7,000	40,703	93,703
雑費	0	0	0	14,200	10,000	24,200
就労支援事業費	0	9,986	2,325,648	41,490	1,887,197	4,264,321
支出合計	3,722,267	13,901,941	37,474,796	16,226,778	43,155,458	114,481,240
当期経常増減額	-3,722,201	-941,006	8,396,333	-4,231,625	6,977,887	6,479,388

会計監査報告 2019 (R1) 年度

運営委員各位

特定非営利活動法人えどがわ悠人会

会計監査報告

先日行ないました、悠遊舎えどがわ(地域活動支援センターⅢ型)・悠歩舎(地域活動支援センターⅢ型)・第二悠遊舎えどがわ(就労継続支援B型)・YSG(就労継続支援B型)・本部会計の2019年度収支決算の監査結果について報告いたします。

記


悠遊舎えどがわ(地域活動支援センターⅢ型)・悠歩舎(地域活動支援センターⅢ型)・第二悠遊舎えどがわ(就労継続支援B型)・YSG(就労継続支援B型)・本部会計の2019年4月1日から、2020年3月31日までの2019年度会計について、収支決算を監査いたしました。

その結果、上記決算書が公正に作成されており、収支状況が適正に表示されていることを認めます。

2020年4月28日

監事 井口 慎吾 

2020年5月12日

監事 木村 利信 

以上

現在、世界規模での脅威となっている新型コロナウイルスに罹患された皆さま、そして感染の拡大により日々の生活に大きな影響を受けている皆さまに、心からお見舞いを申し上げます。

さて、当法人では新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めるため、開所日数・開所時間などの制限を実施しております。そのため次ページ以降の本年度計画案などにも大きく影響があるものと思います。

日々刻々と状況の変わる不測の事態であるため、何卒お許し下さいませ。

NPO法人えどがわ悠人会 代表 大井 徹

法人の運営

1. 各種事業

- (1) 障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業
 - ① 地域活動支援センターⅢ型“悠遊舎えどがわ”の運営
 - ② 地域活動支援センターⅢ型“悠歩舎”の運営
- (2) 障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業
 - ① 就労継続支援B型事業所“第二悠遊舎えどがわ”の運営
 - ② 就労継続支援B型事業所“YSG”の運営

2. 会議

- (1) 通常総会：2020年6月18日(木)
- (2) 運営委員会：毎月開催(運営形態に関しては、模索を重ねていく)
- (3) 運営会議等：各事業所でそれぞれほぼ月1回の開催
- (4) 事務局会議：ほぼ月1回の開催

3. 職員研修

ロールプレイ・ミニサイコドラマ・投影法などの手法を用いて集中的な研修を行います。

4. 広報“利用者から表現者へ”

- (1) 映画制作：“悠人会 シネマ パラダイス”の試行・検討
- (2) チャンネルU：月に1回のインターネット生放送(ネット配信)
- (3) 法人ホームページの運用・更新
- (4) 機関誌“遊歩道”の発行
- (5) サボ展の開催

5. 法人合同レクリエーション

全事業所合同のレクリエーションを行います。

6. 労務管理

社会保険労務士と連携し、労働者の権利が守られる働きやすい職場づくりに取り組みます。

悠遊舎えどがわ 地域活動支援センターⅢ型

1. 開所計画 (2020年4月1日～2021年3月31日)

開所予定日数：236日

登録者数：70人

開所予定時間：月～金曜日 10～17時

利用予定延べ人数：2,213人(1日平均：9.3人)

電話相談予定件数：(当日不来所、内実員数) 1,307件(1日平均：5.4件)

年間総事例実数見込み：94

- ・その内、継続的支援が見込まれる事例数：80
- ・継続的支援期間中に診療以外の医療・福祉サービスを受けていないことが見込まれる事例数：17

2. 事業計画 (2020年4月1日～2021年3月31日)

【全体の方針】新規利用者にとっての受容性が高く、生活を支える役割がある交流室機能と、面接・電話・訪問による相談機能の両機能を軸とした長期にわたる持続的・断続的な支援を行うことにより、様々な状況やニーズに応じた活動をする。

- ・運営委員会や運営会議、ミーティングの中で第二悠遊舎えどがわ(B型)と協同しつつ、また、独自にも活動内容を点検及び課題を改善しながら、従来の活動に加え新しい活動を模索していく。
- ・安心して通所・交流・休息できる場を運営する。
- ・本人の希望に応じた個別支援の実施。以下、次ページへ

- ・昨年に引き続き、行政や関係機関の方々と一緒に、地域活動支援センターのあり方や要綱づくりに取り組む。

[区内の他法人の地域活動支援センター(Ⅰ型・Ⅱ型・Ⅲ型)と連携しながら市区町村補助金部分の支援が現在まで担ってきた役割と今後果たすべき役割を明確にする]

- ・個別給付サービスにつながりにくい方の支援。
- ・病状、近況(雑談等)を含めた生活相談。
- ・金銭相談。
- ・ご家族や本人の環境へのアプローチを行う。
- ・入院中の方の見学受け入れ、地域移行のサポート。
- ・計画相談との連携強化。
- ・受給者証をもてない方の受け入れや、来所しづらい方への声掛けを行う。
- ・新型コロナウイルス感染拡大の防止に向けた運営の在り方の検討。
- ・特に日中活動の充実と個別支援の両立を意識し、グループワークを主として、メンバーとスタッフが協力して以下の事業を行なう。
 - ①ミーティング：毎日2回。
 - ②年間行事：お花見・宿泊旅行・誕生会・忘年会。
 - ③昼食会：月～金曜日。
 - ④音楽の会(青首あひる)：毎月3回・土曜日 10:30～12:30。
 - ⑤プログラム活動の実施：運営会議にて希望を募り、活動を行う。
 - ⑥防災訓練：第二悠遊舎えどがわ(B型)と協同して行う。

第二悠遊舎えどがわ 就労継続支援B型

1. 開所計画 (2020年4月1日～2021年3月31日)

開所予定日数：238日／定員：20人／登録者数：41人

開所予定時間：【レインボーハウス】月～金：10～17時(16時から事務)

【喫茶「絆」】月～水・金：11～17時／木：11～20時

利用予定延べ人数：4,284人(1日平均18人)

2. 事業計画

- ・運営委員会や運営会議、ミーティングの中で悠遊舎えどがわ(地活Ⅲ型)と協同しつつ、また、独自にも活動内容を点検及び課題を改善しながら、従来の活動に加えて新しい活動を模索していく。
- ・悠遊舎えどがわと合同の新しい事業所パンフレットを完成させる。
- ・第三者評価を受け、感染症関係、支援のあり方・契約書類に関するマニュアル整備を行っていく。
- ・生活支援や相談に力を入れていく。
- ・悠遊舎えどがわ等と連携し、従来のグループワークを主とした活動を行いながらメンバー・スタッフ協同で以下の活動を行う。

【レインボーハウス】

ミーティング：作業やレクリエーション・近況・運営に関わることなどを雑談や冗談も交えつつざっくばらんに話し合いながら、活動内容の共有と見直しを行う。

作業：自主製品の作成と販売・内職等の作業を維持。検品作業や自主製品の在庫確保・安定した内職の導入に関する工夫を行いながら、スタッフ・メンバー共に疲弊しない、安定した作業の提供ができるよう取り組む。

広報・宣伝活動：より多くの方に事業所の活動内容を知って頂けるよう、販売やイベントチラシの作成配布や機関誌等の広報媒体で、宣伝・活動報告を定期的実施する。

【喫茶「絆」】

ミーティングや販売会への参加、広報・宣伝活動等はレインボーハウスと同様に行いながら、以下の独自の活動も実施する。

作業

夕食処：ゆるやかに、営業を行う。

ランチ：ゆるやかに、月1回昼食会を継続して行う。また、継続して外部イベントにも参加していく。

お菓子作り：月1回程度の製造販売を行う。

内職：少人数で、ゆるやかにおしゃべりしながら内職作業ができるスペースとして随時開放をしていく。

相談支援：個別相談のスペースとして活用をしていく。

その他：WRAP・ピアサポート活動を継続して行う。

YSG 就労継続支援B型

1. 開所計画 (2020年4月1日～2021年3月31日)

開所予定日数：240日／登録者数：44人(2020年4月1日現在)

開所予定時間：月・火・木・金・土曜日(10～17時)

利用予定延べ人数：4,320人(1日平均：18人)

2. 事業計画

【全体の方針】

- 就労訓練としての作業提供を主な活動としつつ、利用者の個別性を尊重し、一人ひとりのニーズに応じた多様な利用の仕方(来所時間、利用日数、作業時間、作業内容、作業従事頻度など)を保証する。そのために、作業提供と同時に、交流室機能、生活支援、食事提供など、一人ひとりが安心して気軽に利用できるための取り組みも重視する。

【グループワークを主とした活動】

- ① ミーティング：毎日2回。
- ② 運営経営会議：毎月第3火曜日…年12回開催。
- ③ 年間行事：お花見、宿泊旅行、いちご狩り等。
- ④ 昼食会(食事提供)：開所日は毎日実施…月・火・木・金・土曜日。
- ⑤ プログラム活動の実施：運営経営会議にて希望を募り、活動を行う。
- ⑥ 防災・避難訓練：9月・3月の2回を予定。

【個別支援を主とした活動】

- ① 個別支援計画の作成・モニタリング及びそれに基づいた支援。
- ② 関係機関との連携：必要に応じ、相談支援事業所・保健師・福祉事務所・病院・家族等と連携(所外カンファレンス含む)して、支援体制の充実を図る。
- ③ 個別相談：必要に応じ、個別相談を行ない、体調管理・金銭管理計画の作成・就労支援・ステップアップ支援を行う。
- ④ 体調を崩している方への支援：自宅訪問及び電話相談。

【作業】

- ① 土の夢：陶芸・一般向けの陶芸教室、その他自主製品の製作、内職作業。
更に、新規受注に向けた取り組みも行っていく予定。
- ② 気まぐれ飛行船：カフェ・コミュニティプログラム。
ホームページ等も活用し、今後より地域の皆様に親しんで利用して頂けるコミュニティカフェ・ギャラリー・ライブスペース・イベントスペース等として営業していく。その一環として、今年度も老人福祉施設“清心苑”と連携した“オレンジカフェ”を月1回(第3木曜日)開催する予定。また、事業所主催のカフェイベントを月1回行ない、カフェスペースとしての認知の向上、顧客の開拓、工賃アップを目指す。

【その他】

- ① 福祉サービス第三者評価：2019年度の評価結果公表を通して、サービスの質向上・事業の透明性確保を目指す。
- ② 災害時を想定した食料の備蓄：開所時の災害遭遇に備え、帰宅困難者等に短期間最低限配れる程度の非常食を備蓄する。
- ③ 事業継続計画(BCP)の策定準備：災害などの緊急事態が発生した時に、損害を最小限に抑え、事業の継続や復旧を図るための計画の策定に向け準備をする。

悠歩舎 地域活動支援センターⅢ型

1. 開所計画 (2020年4月1日～2021年3月31日)

開所予定日数：225日

利用予定延べ人数：2,250人

開所予定時間：月～金曜日 10～17時

月別の開所日数および利用予定延べ人数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均(月)
開所日数	18	18	19	21	17	18	21	19	19	18	18	19	225(日)	18.7(日)
利用予定延べ人数	180	180	190	210	170	180	210	190	190	180	180	190	2250(人)	187.5(人)

2. 事業計画 (2020年4月1日～2021年3月31日)

年間運営方針

基本方針：主に精神障がい者の利益に寄与する

重点的な取り組み

- ・所属意識が持てる居場所としての日中活動
- ・グループワーク等を通じて精神障がい者の環境を整備する支援をおこなう

その他：生活支援等

性差や障がい種別、収入や年齢等の区別なく、仲間をつくり、地域で安心して経済的にも安定した生活を送ることができるための支援。

基礎的事業

創作・生産活動：芸術活動、スポーツ活動

社会との交流：地域交流、作業

その他

(1) グループワークを主とした活動

持続可能なコミュニティへの参加

ミーティングや昼食会などの日常生活的な活動やスポーツや宿泊訓練、作業等の社会参加。

① ミーティング

- ・1日2回の通常ミーティング
- ・運営会議・運営委員会(各月1回) 以下、次ページへ

② 年間行事

音楽活動：カラオケ…月1回/バンド練習…月1回程度/バンド出演…年2回

スポーツ活動：ソフトバレー・バドミントン・江戸川区心の交流スポーツ大会参加

その他：ゲーム、お見舞い、お花見、海水浴、誕生日会、音楽鑑賞会、卓球、テニス、映画鑑賞会、お祭り参加(区民まつり・もぐら祭等)、クリスマス会等。

③ 食事会：昼食会(毎日)。

④ 宿泊訓練：宿泊訓練、宿泊準備訓練(法人合同も含む)。

(2) ケースワークを主とした活動：生活支援(障がい者相談支援事業)

① 家計等生活技術に関する支援。

② 健康相談等健康維持に関する支援。

③ その他、本人の希望やニーズに応じて個別相談、訪問、同行等の支援を行う。

(3) 医療福祉及び地域の社会基盤との連携と協働

公的機関及び区内事業所との連携と協働

(個別支援会議・サービス等利用計画相談事業等)

機能強化事業：医療福祉および地域の社会基盤との連携強化および調整

連携と協働：ケアカンファレンスへの随時報告等。

地域ボランティアの育成：随時受け入れ。

普及啓発/差別および虐待防止：定期的な職員研修。

3. 2020年度に向けて

性差や障害種別、収入や年齢等の区別なく、仲間をつくり、地域で安心して経済的にも安定した生活を送ることができるための支援をグループワーク・ケースワークを通じて行う。

- 金銭サポート……最もニーズが高い。現在6名までとしているが、10名までを目指す。
- 仲間づくり、利用者自治活動・グループワークを通じてより安心できるコミュニティの構築。……自治活動をリードできるような人を育てることを目指す。
- 地域啓発、暮らしやすい人間関係の構築…社会参加の機会となるプログラムを増やしていくことを目指す。
- 高齢化、親の介護等の課題に個別に対応しつつも、当事者が経験を生かして互いに助け合える関係づくり…ミーティング・座談会など、グループワークを通して自然な形でベテランが知恵を伝えてゆけるような機会を提供する。

日中活動・所属意識の持てる居場所としての地域活動支援センターの役割を引き続き担ってゆく。

今年度予算(案) NPO法人えどがわ悠人会 2020(R2)年度

2020年4月1日～2021年3月31日

(円)

科目	本部	悠遊舎えどがわ (地活)	第二悠遊舎えどがわ (B型)	悠歩舎 (地活)	YSG (B型)	合計
収入						
地方公共団体補助金						
-運営費補助	0	8,500,000	0	8,500,000	0	17,000,000
-施設借上費補助(家賃)	0	4,033,000	5,189,000	2,603,328	4,979,000	16,804,328
-サービス推進費(基本)	0	0	4,080,000	0	4,515,000	8,595,000
民間助成金						
-社会福祉協議会	0	37,000	0	46,500	0	83,500
-共同募金会	0	220,000	300,000	300,000	300,000	1,120,000
訓練等給付費収益						
-訓練等給付(国保連)	0	0	30,000,000	0	34,000,000	64,000,000
-訓練等給付(本人負担)	0	0	11,000	0	120,000	131,000
利用者負担金収益	0	230,000	650,000	320,000	750,000	1,950,000
就労支援事業収益	0	10,000	2,500,000	50,000	1,600,000	4,160,000
受取利息	0	0	200	0	0	200
雑収益	0	0	61,000	0	350,000	411,000
収入合計	0	13,030,000	42,791,200	11,819,828	46,614,000	114,255,028
支出						
給与	1,200,000	5,180,000	14,496,720	9,800,000	19,280,000	49,956,720
賞与	0	1,030,000	3,917,240	1,340,000	2,500,000	8,787,240
諸手当	200,000	962,000	2,822,460	1,100,000	5,500,000	10,584,460
共済費	0	900,000	3,510,000	1,000,000	3,500,000	8,910,000
退職給付費	0	153,000	384,000	96,000	480,000	1,113,000
健康管理費	0	10,000	120,000	5,000	50,000	185,000
報償費	0	440,000	650,000	100,000	120,000	1,310,000
需用費						
-光熱水費	0	500,000	430,000	260,000	800,000	1,990,000
-消耗品費	10,000	360,000	690,000	150,000	450,000	1,660,000
-車両関係費	0	0	310,000	50,000	200,000	560,000
-修繕費	0	50,000	50,000	50,000	100,000	250,000
旅費交通費	50,000	30,000	50,000	30,000	50,000	210,000
役員費						
-通信費	0	350,000	390,000	110,000	250,000	1,100,000
-郵便料金	5,000	15,000	27,000	25,000	40,000	112,000
-保険料	0	25,000	140,000	130,000	110,000	405,000
-手数料	20,000	30,000	50,000	15,000	70,000	185,000
減価償却費(備品)	0	40,000	400,000	230,000	1,200,000	1,870,000
食材費	0	230,000	650,000	500,000	1,400,000	2,780,000
受注開拓費	90,000	50,000	50,000	0	60,000	250,000
会議費	10,000	0	0	0	0	10,000
研修費	10,000	30,000	150,000	20,000	150,000	360,000
利用者補助	0	0	150,000	0	150,000	300,000
行事活動費	500,000	600,000	800,000	780,000	1,500,000	4,180,000
施設借上費						
-家賃	0	4,033,332	5,189,064	2,603,328	4,979,160	16,804,884
-駐車場	0	0	279,180	216,000	168,000	663,180
-管理更新料	0	0	0	0	134,400	134,400
広報費	1,100,000	0	0	0	0	1,100,000
委託金	750,000	0	0	0	0	750,000
諸会費	25,000	0	15,000	10,000	20,000	70,000
雑費	0	5,000	20,000	50,000	10,000	85,000
就労支援事業費	0	10,000	2,500,000	50,000	1,600,000	4,160,000
支出合計	3,970,000	15,033,332	38,240,664	18,720,328	44,871,560	120,835,884
当期経常増減額	-3,970,000	-2,003,332	4,550,536	-6,900,500	1,742,440	-6,580,856

今年度役員改正(案) 2020年度

特定非営利活動法人 えどがわ悠人会

役職名	職務	氏名	2020年度提案
理事	代表	大井 徹	再任
理事	副代表	笠 まゆ彦	再任
理事	副代表	岩崎 祥子	再任
理事	会計	田中 友子	再任
理事	相談役	梅澤 剛	再任
理事	相談役	吉澤 浩一	再任
理事	事務局長	元木 正和	再任
理事		田中 正信	再任
理事		山本 一成	再任
監事	監査	木村 利信	再任
監事	監査	井口 慎吾	再任

定款の変更(案) 2020年度

定款 第8章 公告の方法

(現) 第52条 この法人の公告は、この法人の掲示板に掲示するとともに、官報に掲載して行う。

(新) 第52条 この法人の公告は、この法人のホームページに掲載して行う。

以上のように変更したいと思います。

現在、貸借対照表の公告方法としては、公衆の見やすい場所に掲示する方法を選択して、悠遊舎えどがわの玄関先(窓ガラス)に掲示しております。

それを上記のように悠人会のホームページに貸借対照表を掲載する方法(電子公告)へと切り替えていきたいと考えております。

第14条 役員任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠のため、又は増員により就任した役員任期は、それぞれの前任者又は現任者の【人気】の残存期間とする。誤【人気】→正：任期

第20条 通常総会は、毎年1回開催する。

2 臨時総会は、次に掲げる場合に開催する。

(1) 【運営会議】が必要と認め、招集の請求をしたとき 誤【運営会議】→正：運営委員会
以上の2箇所を訂正致します。

悠遊舎えどがわ (地域活動支援センターⅢ型)

稲葉 友希	常勤 (週5日)	施設長
具志堅 理美	常勤・兼務 (週3日)	指導員
鈴岡 恵理	非常勤 (週2日)	指導員

第二悠遊舎えどがわ (就労継続支援B型事業所)

岩崎 祥子	常勤 (週5日)	管理者・サービス管理責任者
畠 孝実	常勤 (週5日)	職業指導員
山本 一成	常勤 (週5日)	生活支援員
浅香 千晶	常勤 (週5日)	目標工賃達成指導員
大井 徹	常勤・兼務 (週2日)	生活支援員
早川 華子	非常勤・兼務 (週3日)	職業指導員

悠歩舎 (地域活動支援センターⅢ型)

田中 正信	常勤 (週5日)	施設長
上田 夢華	常勤・兼務 (週2日) ※7月1日より	指導員
大井 徹	常勤・兼務 (週2日)	指導員
具志堅 理美	常勤・兼務 (週2日)	指導員
早川 華子	非常勤・兼務 (週1日)	指導員
奥田 直子	非常勤 (週1日)	指導員
梅澤 剛	非常勤 (週1日)	指導員
中里 菊美	昼食時 (週5日・3時間/日)	食事会補助

YSG (就労継続支援B型事業所)

笠 まゆ彦	常勤 (週5日)	管理者・サービス管理責任者
田中 友子	常勤 (週5日)	生活支援員
高野 由紀恵	常勤 (週5日)	職業指導員
上田 夢華	常勤・兼務 (週3日) ※7月1日より	職業指導員
武井 生	常勤 (週5日)	職業指導員
室町 直美	非常勤 (週2日)	目標工賃達成指導員
若林 和正	非常勤 (週2日+隔週1日)	目標工賃達成指導員
望月 春子	非常勤 (週1日)	目標工賃達成指導員
田邊 明美	昼食時 (週5日・3.5時間/日)	調理員
八木 繁子	昼食時 (週5日・3.5時間/日)	調理員

本部

元木 正和		事務局長
椎名 真規子		会計事務担当
早川 華子		会計事務担当

えどがわ悠人会公式ホームページ

edogawayujinkai.or.jp

チャンネルUホームページ

http://u2edogawa.lomo.jp/channelu.html

事業所一覧

●悠遊舎えどがわ 地域活動支援センターⅢ型

132-0035 江戸川区平井 1-9-6 大徳ビル 1階
TEL & FAX : 03-5626-2998 / IP 電話 : 050-1564-7807
E-mail : u2edogawa@ybb.ne.jp

●第二悠遊舎えどがわ 就労継続支援B型事業所

レインボーハウス
132-0035 江戸川区平井 1-6-10 チェルシー泉 1階
TEL : 03-5628-2706 / FAX : 03-5628-2707

喫茶「絆」
132-0035 江戸川区平井 1-3-12
TEL : 03-3682-6567

●悠歩舎 地域活動支援センターⅢ型

132-0023 江戸川区西一之江 4-1-6 啓成ハイツ松江 1F-A
TEL : 03-3654-3557 / FAX : 03-5663-1781
E-mail : yuuhosya@ybb.ne.jp

●YSG 就労継続支援B型事業所

土の夢
132-0023 江戸川区西一之江 4-16-11 前波ビル 1階
TEL & FAX : 03-3655-7224
E-mail : ysg@oregano.ocn.ne.jp

気まぐれ飛行船
132-0023 江戸川区西一之江 3-1-2 ライオンズマンション親水公園南 102号
TEL : 03-3656-4252
http://k-hikousen.com